

# 千島連盟別海町支部・青年部通信 No.40

2007(平成 19).7.3 発行

## ご挨拶

早いもので今年も半年を経過いたしました。皆様には何かとご多忙のことと存じます。

さて、平成19年度本部総会は5月28日に開催され、政府に対し「より強力な外交交渉を展開し、北方領土問題の具体的かつ実質的な前進を図ること」「財産を活用できないことに伴う不利益に対する損失について直接的補償措置を講ずること」など4点を政府に対し強く要望することを決議し、併せて今後とも一丸となって運動にまい進することを宣言いたしました。

支部におきましても6月9日に総会を開催し、今年度の事業並びに新年度役員を決定いただいたところですが、年々後継者の参加も増え心強い反面、返還運動にはやはり四島を故郷にもつ元島民皆様の力が不可欠であり、運動の原点であります。どうか本年もご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支部長 臼田 誠治

## 本部総会 5/28 札幌市

<総会質疑>

- ◆ 財産権の不行使に伴う補償についての要請の経緯について  
土地、家屋、それらの賃借権の不行使について要請(18年度総会決議事項)  
内閣府ではなく、議員立法で講じるよう方針転換した。
- ◆ 渡航用新造船確保の見通しと運行管理委託について  
この夏に新造船か中古改修船か決定された後、運行管理の協議がなされるものと思うが、現段階では確保について楽観はできない。まずは(安全性、居住性、上陸方法含め)新造船を引き続き強く要望する。
- ◆ 死後承継について  
法改正で元居住者にも認められた。生前承継を補完する制度である以上、改正以前に遡ることはできないと考える。
- ◆ 法改正に伴う対象者への周知について  
連盟の台帳だけでは、潜在的な対象者の掘り起こしは難しい。国、北対協と連携しメディア等の活用も検討する。
- ◆ 墓参地への勾配の改善と整備について→内閣府・外務省に要望する。
- ◆ 理事の選任→正副理事長留任。専務理事は6月1日より田村氏

## 支部総会 6/9 別海

海堀支庁北方領土対策室長、水沼町長、連盟鈴木副理事長、北対協榎原専門官のご臨席のもと21名が出席、今年度の事業を決定、役員改選を行なった。

### 平成19年度事業計画

(重点推進項目)

1. 北方四島の早期一括返還要求
2. 北方領土元居住者の権益保全と補償の早期実現
3. 後継者組織の強化と活動支援

(実施計画)

- ①北方四島の早期返還要求
- ②署名活動の実施、署名コーナーの配置



及び「祈りの火」募金活動

③本部と連携協調し、補償措置の早期実現を訴える。

④「北方領土返還要求別海町民大会」開催(あきあじまつり会場)

⑤後継者懇談会の開催 ⑥本部、関係機関との連携及び事業への積極的な参加

⑦支部・青年部通信の発行(年数回) ⑧その他支部の目的に沿った諸活動の実施

19年度これからの署名啓発活動は次のとおり。  
いずれも2時間程度です。支部・青年部問わず  
ご都合のよい会場へお集まりください。

10 / 14 (日) 「北方領土返還要求別海町民大会」

(町と共催)あきあじまつり会場(本別海漁港) 10:00～

2 / 3 (日)頃 ふゆとぴあ会場(別海農村広場) 10:00～

2 / 10 (日) 白鳥まつり会場(尾岱沼) 10:00～



**青年部総会 6/16 尾岱沼**

17名出席。花原部長の後任に別海の白崎さんが選任された。入会促進と組織強化を図る。

< 関係事業の予定 > 随時ご案内します。

期 日	事 業 内 容	場 所	摘 要
6/23～25	青年部組織化・活性化事業	富山支部	本部主催 青連協主管
時期未定		函館支部	
7/22(日) 雨天中止	北方領土青少年洋上セミナー (管内教員・中高生、道教大釧ゼミ生対象)	標津港 出発	青連協主催
9/28～10/1 (金～月)	北方四島交流訪問 「新しい形の対話集会」 (青連協会員と他団体青年層対象)	国後島	青連協主管
時期未定	「後継者活動促進全国会議・セミナー」	札幌市	本部主催
11月10日頃	後継者語り部育成事業	別海町	本部主催
2/7(木)	管内住民大会	根室市	北隣協主催
2/9、10	後継者研修会	札幌市	本部主催
2月23日(土)	北方領土問題「現地青年の集い」	中標津町 養老牛	本部主催 青連協主管
年1回	ホームページ改訂		青年部主管

【別海町支部会員数調べ】

H19.6.1 現在(名)

支部会員	賛助会員	うち元島民	うち後継者 (S20.2.16以降出生)	後継者のうち 青年部加入
195	2	120	73	31
青年部員数			支部加入	支部未加入
66			31	35

**北方四島居住地図整備「国後島」が完成**



18年から3年計画で行なっている北方四島居住地図整備。

「国後島」(A3サイズ/32ページ/5万分の1)が完成しました。

聞き取り調査により終戦時の世帯主名を記載、作成したものです。

支部に1部あります。ご希望の方にはコピーいたしますので、7月10日までにどの地域をご希望か推進員へお知らせください。

**「北方領土返還運動のあゆみ展」7/27～8/17 別海町図書館エントランスホール**

このたび別海町図書館の協力を得、「北方領土返還運動のあゆみ展」と題し、関係書籍や記念誌、ビデオ・資料の展示を行ないます。ぜひ、ご来場ください。

ビデオ～「われらの四島の思い出」島別各2巻

書籍・資料～「四島とわたし」絵本コンクール作品、千島紗那40周年記念誌、北方領土五十年誌「四島を追われて」「元島民による北方領土返還運動のあゆみ」「遠い隣国」(木村汎著)「北方領土上陸記」(上坂冬子著)ほか

**あとがき**

- ★ 田端顕久副支部長、花原秀次青年部長お疲れ様でした。今後ともご指導お願いいたします。
- ★ 新たに尾岱沼地区の池田さん、桜田さん、上林さんが加入されました。皆さん三世です。よろしくお願ひします。
- ★ 尾岱沼への行き帰り。国後がすぐそばに見えます。狭い海での操業を余儀なくされている漁業者。こんなに近い小さな島を返さないロシア。改めて怒りがわいてくる。
- ★ 先般エストニア政府がソ連軍戦勝記念の銅像を撤去したとして、プーチン政権を支持する青年組織が反エストニア・デモを起こしたそう。参加した若者はお金をもらい政府の世論操作に利用されていたようだ。と伝える新聞記事もある。戦勝国の理論を正当化しようというのか？(A)